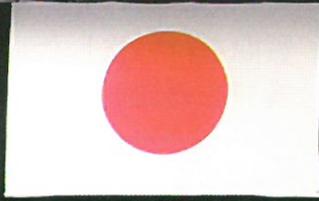


はやかわ



平成27年成人式

1月11日、町民会館において平成27年成人式が開催されました。
集まった新成人の皆さんは、心を新たにしていました。



江本 瑞樹さん



加藤 優依さん



佐藤 百華さん



杉山 愛海さん



望月 彩華さん



望月 佐江子さん



望月 祥太郎さん



望月 里紗さん

町政のここが知りたい

12月の定例議会において、6名の議員が、町の考え方や方針について一般質問を行いました。その中から質問と答弁を要約してお知らせします。

近藤文男議員の一般質問

①リニア中央新幹線の工事に伴う諸問題について

※リニア中央新幹線の質問は、後に一括して答弁の要約をお伝えします。

②制度改正により介護度が要介護2以下の者は条件付きながら施設に入所できなくなるが、高齢者施設等に関する方について町の方を伺いたい

町長答弁

地元の皆さんと行政が一体になりながら、生きがいづくりに含めた介護予防、予防医療などの対策を、努力して進めていきたいと考えています。

福祉保健課長答弁

健康教室や健康サロン、配食サービスを取り入れながら、できるだけ地域において高齢者の方々が1日でも、2日でも長く生活できるように対策をとっていききたいと考えています。

③テレビ電波の受信について

現在NHK共聴組合、自主共聴組合、早川CATVとそれに属さない4つのグループがあるがこれらを1本化して公共放送を受信できる体制を構築してもらいたい

町長答弁

本村集落以北についても、現在整備を進めており、地デジ化による難視地域の解消を進めています。これまで各組合等の努力によりテレビの視聴ができるような体制になってきているのでこれらを見守りながら、難視の解消に取り組んでいきたいと考えています。

総務課長答弁

総務省に確認したところ、4つのグループを1つにすることは、現在の制度ではできないとの事です。また早川CATVのエリアにおいて一部視聴しにくいチャンネルがあることについては、現在、総務省や山梨放送の協力の下で改善にむけた努力を進めています。

佐野理男議員の一般質問

①リニア中央新幹線工事における、トンネル掘削による

発生土の運搬経路、発生土搬出に関する交渉先、対策協議会の開催時期や地区説明会の開催時期について

※リニア中央新幹線に関する質問は、後に一括して答弁の要約をお伝えします。

中居義正議員の一般質問

①中央新幹線開設に伴う工事

中の13年間の対応について
※リニア中央新幹線の質問については後に一括して答弁の要約をお伝えします。

米山久志議員の一般質問

①雨畑川堆積土砂の問題について、第2回の対策会議を招集する必要があると考えているが町長の考え方を伺いたい

町長答弁

第2回目の対策会議については、必要となった時点で、開催をしますが、現在は前回の対策会議での課題を個々に消化してもらっているところであり、またそれぞれに努力をしてもらっているところですので、今すぐの開催は考えていません。

②観光振興に含まれると思われる予算について、左記の事業の進捗状況を伺いたい

- 観光ビジョンに向けた「観光基礎調査」
- ラジオ会館への「観光物産交流活性化プロジェクト業務」
- 七面山角瀬温泉にかかる「水中ポンプ設置工事及び貯湯ガスセパレータ設置工事」
- 赤沢の伝統的建造物群保存地区指定隣接地域への駐車

場や道路の整備について

町長答弁

これまでの観光ビジョンは30年前に策定されたもので、リニア中央新幹線の建設、中部横断道の開通、エコパーク等、新しい情勢に対応したビジョンの策定のため基礎調査をお願いしています。

東京の秋葉原にあるラジオ会館は、赤沢の20周年記念事業の企画、毎日書道展での雨畑の紹介、有楽町の国際フォーラムで行われた全国町村会の観光物産PRイベントの企画など、町の特産品の販路拡大などに尽力していただいています。

七面山角瀬温泉については、貯湯タンクの設置場所について、土地所有者の協力を得て設置場所が決まり、温泉の利用については、地元観光業者を中心にして、来年度の課題としていきたいと思えます。赤沢の整備は、中型バスくらいは、入れるように進めていかなければならないと考えているが、地元の皆さんと協議しながら、伝統的建造物群保存地区の精神や制度に反しない中で取組んでいきたいと考えています。

望月 恒議員の 一般質問

①2月の豪雪を受けて、山梨県でも地域防災計画を大幅に改定しているが、本町においてはどのような改定をいつごろまでに行うのか伺いたい

総務課長答弁

県の防災計画等も踏まえて豪雪への対応も盛り込んだ見直しを、避難所運営マニュアルの策定と合わせて、平成27年度中に行いたいと考えています。

深澤 渡議員の 一般質問

①ライフラインの災害や人身事故等になる可能性のある、立ち枯れ巨木への対応について町の考え方を伺いたい

町長答弁

電線付近等については、東京電力へ危険箇所等の調査をお願いし、町でも危険箇所を把握しながら対応を検討していきたいと考えています。

振興課長答弁

県とも協議し、県道沿いに

ついては、所有者に伐採等をお願いしていくとの事ですが、危険箇所については所有者の了承を得て県が伐採するとの事です。町でも所有者の協力を得ながら伐採等をしていきたいと考えています。

②品川区との交流事業において有効に活用されていると考えられるマウント品川これまでの経過とこれから計画について

振興課長答弁

平成19年に品川区民のふるさと山として利用提携をし、これまで、延べ1000人くらいの方が、この事業に参加しています。町としてもこの山の活用方法について品川区の方へ提案していきたいと考えています。

※リニア中央新幹線に関する質問への答弁

町長答弁

11月にJR東海により説明会が開催されました。その中で、リニア中央新幹線トンネル工事に伴う排土問題や、またその排土の搬出の問題については、重要な課題であると考

早川―芦安連絡道路や塩島の残土置き場等へ搬出することが決まっていますが、それ以外の残土については、いくつかの候補地が挙がっていますが、現在の所、搬出先や量については正確には解っていません。また搬出に伴い、最盛期には1日465台のトラックが町内を走行するという試算も出されており、町内の交通量の増加による交通の安全の問題や観光への影響等が懸念されます。

町内での幅員の狭い危険箇所や奈良田以北の課題について、県のリニア推進室を通して要望や提案をしているところです。いずれにしても、工事の認可が下りたばかりで、今後、施工業者が決定し事業の詳細が決められて行くので、現時点では11月の説明会以上の事は町としても把握できていません。また、今後、詳細が決まり次第、JR東海より情報公開があると思しますので、町としても随時お知らせできるように方法を取りたいと考えています。

また、説明会についても、集落や地区ごとに希望があれば、JR東海の方へお願いしていきたいと考えています。

春の「きこえ」と「ことば」の相談会のお知らせ

～ろう学校「きこえとことばの相談支援センター」～

お子さまの「きこえ」「ことば」のことで不安はありませんか。少しでも不安のある方は、この機会にご相談ください。専門の教員がご相談に応じます。

- ◇日時 平成27年3月15日(日)～3月16日(月)
午前9時から午後5時まで。
- ◇場所 県立ろう学校 (山梨市大野1009)
- ◇対象 0歳児から大学生まで
- ◇相談内容
 1. 「きこえ」と「ことば」に関する悩みの相談
 2. 「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまへのかわり方について(育児相談)
 3. 「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまの生活や学習について(教育相談)
 4. 聴力測定 5. 補聴器相談
- ◇申し込み方法 事前に電話かFAXで日時を予約してください。(締め切りは3月12日(木)午後3時まで)
- ◇問い合わせ先
TEL 0553-22-1378 FAX 0553-22-6419
(ろう学校「きこえとことばの相談センター」…手塚)

★費用は一切かかりません。★完全個別予約制で秘密は厳守します。★この相談会はろう学校入学とは関係ありません。

春のEye愛ひとみ相談会のご案内

お子様の見え方について不安を感じている方、成人されてから目に障害を持ち悩んでいる方、視覚に課題がある子どもさんを指導されている先生など、見え方や目のことでお悩みの方は、お気軽に相談ください。

- ◇日時及び会場
平成27年3月14日(土) 山梨県立盲学校(甲府市下飯田2-10-2)
3月15日(日) 山梨県立盲学校
 - 時間はいずれも午前10時から午後3時まで。
 - 1件につき約1時間の相談となります。
- ◇申し込み方法
3月12日(木)までに、盲学校へ電話で申し込みをお願いします。
受付時間は平日午前9時から午後5時まで。
山梨県立盲学校 TEL 055-226-3361
- ◇費用 無料
- ◇問合せ先
山梨県立盲学校(甲府市下飯田2-10-2)
TEL 055-226-3361 FAX 055-226-3362
Eye愛ひとみ相談支援センター 担当: 吉田

※本校への入学相談ではありません。

* 早川ファンの輪を広げたい! *

早川町の応援団獲得にご協力にご協力をお願いします

上流研では、町外に住む方に早川町のまちづくりを応援してもらう仕組みとして、2004年に「早川サポーターズクラブ」を立ち上げました。会員の方々から年間5,000円の会費をいただき、町民のまちづくり活動を支える「あなたのやる気応援事業」の原資にすることが第一の目的です。また町外に住んでいても、町を身近に感じられるよう「やまだらけ」等を送り、町民と町外に暮らす人たちが手を取り合って町をより良くしていける会を目指しています。現在、早川町出身の方やよく来てくださる観光客の方など、町外に暮らしながらも早川町が大好きな約180名が会員になってくれています。

みなさんの親戚や友人で、町外に住んでいるけれど町を支えたいという方や、早川町を好きな方はいらっしゃいませんか？ ぜひまちづくり活動を支え、町を元気にするため、サポーターズクラブへのご入会を勧めてみてください。

* サポーターズクラブ概要 *

- ★年会費 一般会員 5,000円
物産会員 20,000円
(年3回、町内の農産物や特産品の詰め合わせを送ります)
- ★会費の用途 やる気応援事業(住民活動への助成金)、クラブの運営(情報誌「やまだらけ」作成代、郵送代、会員証作成代等)
- ★会員特典 (1)広報「はやかわ」と会報「やまだらけ」を年6回送付
(2)町営温泉5カ所の入浴料が町民料金に
(3)早川の農産物や特産品を割引価格で提供
(4)観光施設利用時に割引やオリジナルサービスあり
(5)早川の旬の特産品を年3回お届け ※物産会員のみの
- ★会員有効期間
入会日から翌年の4月末日まで
申込み締切りなし(常時受付)

※物産会員の年会費が変わります!

H27年度より、今まで14,000円だった物産会員の年会費を変更致します。

今までお届けできなかった逸品も取り揃え、内容をグレードアップさせます!

◆早川サポーターズクラブの詳細に関する問い合わせ、資料請求、申し込みはこちらまで◆
NPO 法人日本上流文化圏研究所 電話 0556-45-2160
メール info@joryuken.net 担当 佐藤

「あなたのやる気応援事業」では、いままでにたくさんの団体の活動を支援させていただきました。これからも様々な新しい取り組みを支えていきたいと思っております。

— いままでの助成団体の成果(一部) —



赤沢に「そば処武蔵屋」ができました



野鳥公園でネイチャーガイドが始まりました



「食事処やませみ」に「カフェコーナー」ができました

お知らせ

早川町学童保育指導員・補助員 募集のご案内

町では、学童保育指導員・補助員を次のとおり募集します。

職 種	学童保育指導員 1名
就業時間	10:00～18:00
就業場所	山梨県南巨摩郡早川町草塩88番地 早川町福祉センター
仕事の内容	町で運営する学童保育での児童の指導

職 種	学童保育補助員 若干名
就業時間	16:00～18:00
就業場所	山梨県南巨摩郡早川町草塩88番地 早川町福祉センター
仕事の内容	学童保育指導員の補助

詳細については下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ先

早川町役場福祉保健課【福祉センター】
〒409-2714 山梨県南巨摩郡早川町草塩88番地
電話 0556-45-2363

国家公務員募集

人事院は平成27年度中に次の採用試験を行います。受験案内等は、人事院ホームページ内で確認できます。詳しくは人事院関東事務局までお問い合わせください。

◇総合職試験（院卒者試験、大卒程度試験）

受験案内等のホームページ掲載開始日
2月 2日(月)
受付期間 4月 1日(水)～4月 8日(水)
第1次試験日 5月24日(日)

◇一般職試験（大卒程度試験）

受験案内等のホームページ掲載開始日
2月 2日(月)
受付期間 4月 9日(木)～4月20日(月)
第1次試験日 6月14日(日)

◇一般職試験（高卒者試験、社会人試験（係員級））

受験案内等の配布等掲載開始日
5月11日(月)
受付期間（インターネット）
6月22日(月)～7月 1日(水)
（郵送・持参）
6月22日(月)～6月24日(水)
第1次試験日 9月 6日(日)

【注】各試験の申し込みはインターネットにより行ってください。

人事院関東事務局 電話 048(740)2006～8
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

法的トラブルにあってしまった 時は、まず法テラスへ

法テラス（日本司法支援センター）は、国民の皆さんが法的なトラブルの解決に必要な情報やサービスの提供をどこでも受けられるようにしようという構想のもと、国が設立した法務省所管の法人です。

問い合わせ内容に合わせて、解決に役立つ法制度や関係機関の相談窓口を無料で案内します。

また、経済的に余裕がない方が法的トラブルにあった場合には、無料で法律相談や、必要に応じて弁護士・司法書士の費用の立替えなどを行っています。

法的トラブルで悩んでいる方は、気軽に問い合わせてください。

●問い合わせ先

法テラス山梨 電話 0503383-5411
法テラス・サポートダイヤル
電話 0570-078374
(おなやみなし)

法テラスウェブサイト <http://www.houterasu.or.jp>

引越しをご検討の皆様へ

【引越しのポイント】

- 引越しの準備は早めに行いましょう。入念に準備することで、移転先での新生活を快適にスタートできます。また、引越し先の状況（道路・建物の形状など）を前もって運送業者に伝えるとスムーズです。
- トラブル防止のためにも“見積り”は非常に重要です。（電話・インターネットだけでは正確な見積もりをすることが出来ない場合があります。）見積もりは無料ですが、運送事業者が下見をした場合は、利用者との合意の上で料金がかかることがあります。
- 現金、宝石貴金属、預金通帳などの貴重品類は利用者が携帯することになっています。もし、自分で運ぶことが困難な場合や、引越運送約款上、依頼できないものがある場合には、見積もり時に運送事業者と相談して万全を期しましょう。
- 荷物の破損を防ぐためしっかりと梱包をしましょう。特に壊れやすいパソコン、液晶テレビ等の電子機器の取り扱い、事前に引越運送約款を確認し、入念に運送事業者と打合せをしましょう。
- エアコン等の取り外し・不用品の処分など付帯サービスを依頼する場合は、あらかじめ料金等について確認しましょう。
- 「エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機」の家電製品は家電リサイクル法に基づいて処分をする必要がありますので、引越事業者ではなく、専門の業者に処分の依頼をお願いいたします。
- 見積もり以降に荷物が増えると、運送事業者の作業時間遅延につながります。変更が生じた場合は、速やかに事業者へ連絡しましょう。
- 引越し終了後は、必ず速やかに詳しく、荷物のチェックをしましょう。運送事業者の責任は、荷物を引き渡した日から3ヶ月以内です。

相談窓口
一般社団法人 山梨県トラック協会 輸送相談本部
電話 055-262-5561
山梨県県民生活センター 電話 055-235-8455
関東運輸局山梨運輸支局 電話 055-261-0880

保健の窓



あれから1年

平成26年2月の豪雪から、1年が過ぎました。昨秋から、「今年もあんな大雪が降るのかなあ?」とあちらこちらで心配する声が聞かれました。本当に、暖かい風が吹くまでは心配ですね。

昨年のことを思い出してみることは、同じような災害に対して、被害を少なくすることに繋がります。考えるだけでも心配になつて気分が沈んでしまう方もいらつしやるかもしれません。が、あえて当時を振り返つてみましょう。しっかりと準備をすることで不意も少なくなると思います。

【食糧】

まず、食糧については、多くの方に聞いてみましたが、「食べる物は、普段から多めに確保しているから、1週間や10日は大丈夫だよ」とほとんどの方が答えていました。近所に買物ができる商店がないことや、災害

が多く、いつ交通が遮断されるかわからないという環境が、今回は幸いしたというところでしよう。この機会に備蓄用の食糧を購入した方も多いと思いますが、消費期限はまだ大丈夫ですか? 期限が3年先、5年先というものがあります。確認してみましよう。期限の近い物や少々過ぎたものは、実際に食べてみてはいかがでしょうか? あるから大丈夫”と思っている方も、必要な時に調理の方法がわからなかったり、必要物品が無かったりしては、役に立ちません。また、味に慣れておくことも必要でしょう。

【医療】

次に定期的に通院し、内服薬等をいただいている方は、普段どんな準備をしていますか? 次回受診日を数日過ぎても大丈夫なくらい薬ももっているという人もいました。

災害時、交通が長期に遮断された場合どのように行動するか、主治医と相談してみることがあります。肝臓病で週に2〜3回注射に通っている人は、「病院に行けない日が何日くらいまでなら大丈夫か?」あるいは、「注射をしない日が続く場合、どんなことに注意したらよいか?」「注射をしない日が何日以上になったら、役場に相談するなどして何とかして病院に行ける方法をみつけなければならぬかなど、自分の病気のことをもう一度考えて、確認しておきましょう。

糖尿病でインスリン注射をしている人や、透析治療の人も同じですね。また、確認できたことは、家族や親しい人などにも伝えておくことが大事です。自分で判断して行動することが困難な状況になった時、自分のことを知っている人がいて、支援して下さることが、よい結果をもたらすことになるかもしれません。

【電気】

停電があると生活に大きな支障が出てきます。暖房や照明、炊飯など多くの事柄に関係しています。さら

には、オール電化の場合には調理そのものに影響が出てきます。湯たんぽを利用し、早めに布団にはいつたり、電気こたつから豆電こたつに切り替えたり、それぞれなんとかしのぎました。カセットコンロを使って炊飯調理を行ったりしました。あなたの家の停電対策は何ですか? 昔使った”かまど”が残っていたら、使えるようにしておくことも重要なことです。機会をみつけて、点検することをお勧めいたします。

あれから1年たって、いろいろ思うことがあると思います。近所の人と話してみたいかがでしょう。知らなかった知恵や地域としてできることが出てくるかもしれません。それは、被害を防ぎ地域を守ることに繋がっていくでしょう。あんな大雪が降らないことを祈りつ……。(深澤 幸枝 保健師)



境界問題相談センター やまなしを開設します

山梨県土地家屋調査士会が山梨県弁護士会の協力を得て、土地の境界問題の解決を支援するセンターを設立しました。

土地境界の専門家「土地家屋調査士」と法律の専門家「弁護士」が協力して皆様のご相談に応じ、公正・迅速・円満な形で問題の解決を目指すようお手伝いいたします。

境界問題でお困りの方、まずはお電話をください。

■予約受付時間

- 月曜日〜金曜日
- (祝祭日は除く)
- ・午前9時〜正午
- ・午後1時〜4時

※電話での相談はお受けしておりません。予約なしでお越しただいても、相談をお受けできない場合がございます。※完全予約制です。

■問い合わせ先

境界問題相談センターやまなし
甲府市国母8-13-30
☎055-1225-3737

ふれあいひろば



3年生の楽器が、12月に決まりました。決まった楽器を紹介します。2月の「ありがとうコンサート」に向けて、練習をがんばっています。

久本 恵さん (写真右側)

わたしの楽器は、「アルトホルン」になりました。最初は、高いシが出なかったです。でも、みずきさんが、「高い音を出すときは、息を早く入れるといいよ。」と教えてくれました。そして、高いドとシが出るようになりました。その時は、うれしい気持ちになりました。他の高い音も出るようになってきました。『きらきら星』のソロをかんぺきにひけるようになりました。

藤本 実来さん (写真左側)

わたしの楽器は、「ユーホニアム」になりました。ド・ソ・高いドとミは、何もあさえずに息の入れ方をかえてふくので、最初はでにくかったです。けれども、練習していくうちに、少しずつ出るようになりました。指つかいを、ときどき忘れてしまふことがあります。ユーフォは、重くて、息を入れるのが大変です。

ありがとうコンサートでふけるようになります。



おおきくなったら、メロバンナちゃんになりたいです。

「節分」

南保育所
きうちれいらさん



志賀 優樹さん (写真中央)

わたしの楽器は、「コルネット (トランペット)」になりました。高いドとシが出にくかったです。ド・ソ・高いドは、同じ指づかいなのでむずかしいです。練習してきたら、だんだんできるようになってきました。

「ありがとうコンサート」では、はじめてみんなの前でひろうします。きれいな音が出せるように、工夫してがんばりたいです。

町民文芸

俳句

早川町二十日会

- 放棄田に入りて七草芹を摘む 早川俊英
- 雪雲や峰でつながる甲斐駿河 大野正之
- ウスベクの友より年賀メール来る 小沢芳樹
- 成人式晴れ着の孫の大人びて 早川和子
- 短日のガラス戸濡らす雨降れり 保坂紀恵
- 母となる娘に付き添ひし春隣 望月和枝
- 粉雪や強くなりまた弱くなり 柴田彩子
- 読み初めや電子ブックの宇治十帖 長谷川縫子
- 音立てて雪を踏み締め犬と行く 望月眞智子
- 抜けられぬ肌の温みの寒の床 荒居花子
- 耳遠き人の口笛冬うらら 望月あい子
- レインボーブリッジ渡る初日の出 望月まつじ
- 健康の大事を知りて屠蘇を酌む 大野和子
- 斜めから薄日射し込む枯木山 諏訪恭市



1月9日、南保育所の新年子ども会で親子で餅つきが行われました。園児たちは、つきたてのお餅をおいしそうにほおばっていました。

まちの話題



1月27日、老朽化によって架け替えられた、早川橋の開通式が行われました。110年余にわたる早川橋の歴史に、新たな1ページが加わりました。



1月17日から18日にかけて、長野県の戸狩温泉スキー場にてスキー・スノーボード教室が開催されました。1日目があいにくの天気となりましたが、参加者は大いに楽しんでいました。

こんどは町民です

新しい年がスタートいたしました。今年の成人者は、本町では九名、八名の出席で厳粛なうちに挙行されました。大阪から、山村留学で早川中学に学んだ成人者もわざわざ参加してくれていて、感動いたしました。あまり言葉を交わせませんでしたが、早川町での山村留学の思い出が、この人の将来にわたって生きていると思うと、町としてうれしいことです。

晴れの成人者たちは、みんな生き生きとして頼もしく希望に満ちていました。前途が洋々と開かれんことを願ってやみません。

正月の新聞紙上で、早川の話題二つが目にとまりました。

その一つは、保集落の小正月の伝統行事「お神楽」に笛や太鼓の生演奏が復活したことです。過疎化や高齢化の中で、保地域ではこの伝統行事を守り続けていくれています。八年前からは人手不足のため、録音テープ演奏に頼ってきたそうですが、今年はその地域への新住民の皆さんのおかげで、生演奏でお神楽が復活いたしました。うれしいことです。なお、毎年ですが、このお神楽は成人式場で祝いの舞を披露して成人者の門出に花を添えてくれます。

二つ目は、山日新聞十代の意見欄に「人々の絆つむぐ魅力ある早川町」と題して、英和高校の生徒が投稿してくれました。内容は、早川の雄大な自然とそこに育んできた歴史や文化、人々の暮らしに魅せられて何度も訪れてくれている中で、暮らしている人々との出会いと、その人々に接しての素晴らしさを紙上で讃えてくれてありました。早川の山村の魅力を、こんな形で発見して紹介していただけたことはうれしいことです。観光の町づくりを目指す中で、迎える人々の心からのふれあいとおもてなしが、観光の神髄だと教えていただいた意見欄でした。

まちのすがた 人口 1,148人 男 559人 女 589人 世帯数 648戸 (2月1日現在)